

年度別事業量の推移

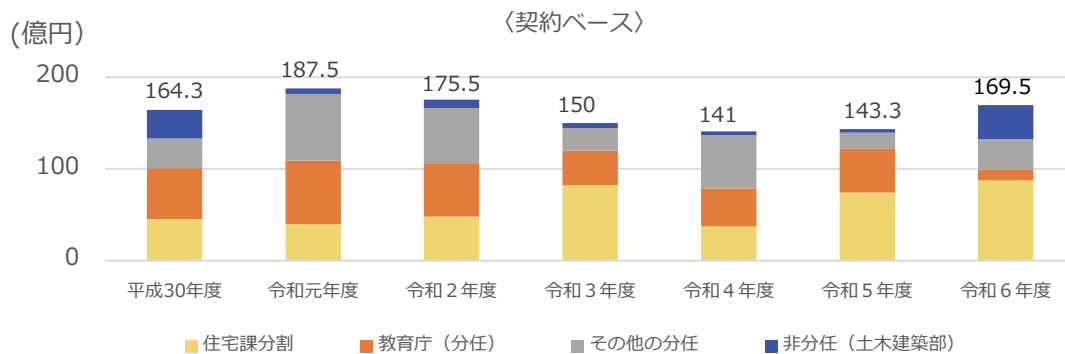
施設建築課で行った平成30年度から令和6年度までの7年間の事業費及び件数はそれぞれ【図-1】【図-2】のとおりとなっており、令和6年度の実業費は約170億円である。

平成24年度の沖縄振興一括交付金の創設以降、「沖縄21世紀ビジョン実施計画」に基づく大型プロジェクトの整備推進などにより事業量が増大し、現在も高い水準が続いている。

各年度の主たる事業

平成30年度	航空機整備施設、沖縄県立具志川職業能力開発校本館、 沖縄県農業研究センター名護支所、県営新川団地（第1期）
令和元年度	糸満警察署、てだこ浦西駅パークアンドライド駐車場、奥武山体験学習施設、 本部港（本部地区）立体駐車場、県営南風原団地（第2期）
令和2年度	中央家畜保健衛生所、沖縄県アジアITビジネスセンター、 県営新川団地（第2期）、名護高校校舎（第2期）、首里高校普通教室棟
令和3年度	那覇みらい支援学校、おきなわ工芸の杜、高度衛生管理型荷捌施設、 県営大謝名団地（第3期）、平和祈念公園休憩舎、本部港屋根付荷さばき施設
令和4年度	陽明高校・陽明特別支援学校、県営南風原団地（第3期）、県営平良南団地（第1期）、 開邦高校・中学校（第1期）、コザ児童相談所（事務所棟）、名護高校附属桜中学校
令和5年度	沖縄県立農業大学校、玉城青少年の家、県営高原団地（第1期）、県営新川団地（第3期）、 県営平良北団地（第1期）、県営赤道団地（第1期）、宜野湾高校（第2期）
令和6年度	宜野湾警察署、県営南風原第二団地（第3期）、県営松川団地（第1期）

【図-1】平成30年度～令和6年度の年度別事業費の推移



【図-2】平成30年度～令和6年度の年度別契約件数の推移

